

第2回ファミサポ講習会

日 時 令和4年 6月 16日(木) 10時~12時
場 所 中央公民館4階 和室
講 師 赤十字幼児安全法指導員 高城 氏
テーマ 子どものもしもの時に(子どもの心肺蘇生法とAED)

講習会の内容

- ・ 乳幼児の心肺蘇生の方法とAEDの使い方について乳幼児の人形を使って実習。
- ・ 救急車が到着するまでの7~8分間、周囲の者が協力して心肺蘇生を続けることが、命を守る事、後遺症を残さない事につながる。
- ・ 異物除去の方法。トイレットペーパーの芯を通る大きさのものは飲み込んでしまう。手の届かないよう家の中の環境を見直すことが大切。

参加者の感想

- ・ 改めて講習を受けて、忘れていた事や新しい知識が学べてよかった。
- ・ 心肺蘇生をするタイミングや判断が難しいと思っていたが、とにかく普通の呼吸じゃなければ胸骨圧迫を初めてもいい事を教えていただき安心した。
- ・ AEDを触るのは初めてでした。もしもの時怖がらずにできそうです。



トイレットペーパーの芯と誤飲チェッカー